

Marshall

STANMORE BLUETOOTH - ステレオラウドスピーカー

ユーザーマニュアル

重要な安全上の注意事項

- これらの注意事項をよくお読みください – この製品を使用する前に、安全上の注意事項および操作手順をお読みください。
- これらの注意事項を保管してください – 安全上の注意事項および操作手順は、今後も参照できるように保管してください。
- すべての警告に従ってください – 装置上および操作手順に記載されているすべての警告に従ってください。
- すべての指示に従ってください – 操作および使用に関するすべての指示に従ってください。

警告！

- 警告 – 火災または感電の危険を軽減するため、装置を雨または湿気にさらさないでください。装置を水滴や水しぶきにさらさないでください。また、花瓶など液体の入った物を装置の上に置かないでください。
- 警告 – 装置を覆わないでください
- 警告 – メーカーが指定した付属品/アクセサリのみを使用してください（専用の電源アダプター、バッテリーなど）。
- 警告 – プラグは主遮断装置であり、その目的に使用してください。遮断装置は、簡単に手が届く場所にある必要があります。
- 警告 – このアクティブ ラウドスピーカーは、高音圧を発生する場合があります。
- 警告 – アクティブ ラウドスピーカーの近くで聴かないでください。
- 警告 – 高音圧で長時間聴かないようにしてください。
- 警告 – アクティブ ラウドスピーカーのケースを取り外さないでください。内部にはユーザーによる点検修理が可能な部品 は含まれていません。
- 警告 – Stanmore Bluetoothにギターを接続しないでください。
- 警告 – 体の一部や物を低音ポートに入れないでください。損傷の危険があります。
- 危険 – 製品を落とさないよう注意してください。
- 危険 – 角が尖っているので注意してください。

湿気および湿度

- アクティブ ラウドスピーカーは湿気や水の無い場所に置いてください。
- 装置を水の近くで使用しないでください。装置を雨や水滴にさらさないでください。装置に水しぶきがかからないようにしてください。

設置

- ラジエーター、ヒート レジスター、ストーブ、その他の熱を発生する装置（アンプを含む）など、熱源の近くに設置しないでください。
- 火が付いたロウソクなど、覆いのない炎源をアクティブ ラウドスピーカーの上に置かないでください。
- 通気孔をふさがないでください。メーカーの指示に従って設置してください。

接続

- アクティブ ラウドスピーカーは、マニュアルの手順に従って接続してください。
- アクティブ ラウドスピーカーは、装置に記載されている適切な電圧のコンセントにのみ接続してください。
- 電源コードは、特にプラグ、コンセント、および装置から出る部分が踏まれたり挟まれたりしないように保護してください。
- 操作手順またはアクティブ ラウドスピーカー上に記載されている種類の電源ケーブルのみを使用してください。このアクティブ ラウドスピーカーに個別に付属されている電源ケーブルの代わりに他の電源を使用しないでください。メーカーが提供した電源ケーブルのみを使用してください。
- 有極プラグまたは接地プラグの安全機能を無効にしないでください。有極プラグには、幅が異なる2本の刃があります。接地プラグには2本の刃と3番目の接地極があります。幅広の刃と3番目の接地極は安全性を確保するためのものです。提供されたプラグをコンセントに差し込めない場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をご検討ください。
- 雷雨中、または長期間使用しない場合には、装置のプラグを抜いてください。
- 電源プラグに手が届かない場所には設置しないでください。この製品に供給される電力を完全に遮断するには、電源プラグを抜く必要があります。プラグには常に簡単に手が届くようにしてください。

クリーニング

- 乾いた布で拭いてください。

保守

- すべての点検修理は資格のあるサービス スタッフに依頼してください。装置が何らかの理由により故障した場合、点検修理が必要になります。たとえば、電源コードまたはプラグが破損した場合、液体が装置の上にこぼれた場合、装置の上に物を落とした場合、装置が雨や湿気にさらされた場合、通常どおりに動作しない場合、装置を落とした場合などがあります。
- 注意：これらの点検修理手順は、資格のあるサービススタッフのみが行います。感電の危険を軽減するため、資格者以外は点検修理を行わないでください。

準拠マーク

FCC声明

本装置は試験により、FCC規定15項に規定されているClass Bデジタル デバイスの上限に適合していることが確認されています。

これらの上限は、住宅に設置した場合に有害な干渉から適切に保護することを目的に設定されています。本装置は無線周波エネルギーを生成および使用し、また放射することがあります。指示通りに設置および使用されない場合、有害な干渉を引き起こす可能性があります。しかし、特定の設置環境において、干渉が起こらないという保証はありません。本装置によりラジオまたはテレビの受信が干渉されている場合は（装置の電源を切ったり入れたりすると確認できます）、次にあげる方法を試し、干渉の問題の解決を試みてください。

- 受信アンテナの設定または向きを調整する。
- 装置と受信機の距離を離す。
- 受信機が接続されている回路とは異なる差し込み口に装置をつなげる。
- 販売店または無線/テレビを専門とする技術者に相談する。

このデバイスは米国連邦通信委員会（FCC）規則第15章に準拠しています。操作には次の2つの条件が課せられます。

- (1) この装置により有害な干渉を引き起こさないこと、そして (2) この装置では、望ましくない結果を引き起こす可能性のある干渉を含む、すべての干渉を受信しなければならないということ。

適合性に責任がある当事者によって明示的に許可されていない変更や改造を行った場合、この機器を操作する権利を喪失します。

IC声明

本機器は、カナダ産業省の免許免除RSSIに準拠しています。操作には次の2つの条件が課せられます。

- (1) 本装置により干渉が引き起こされる恐れがないこと。
(2) 本装置は、誤動作を引き起こす可能性のある干渉を含む、すべての干渉に対応すること。



注意: 感電の危険を避けるため、カバー（またはバックプレート）を取り外さないでください。内部にはユーザーによる点検修理が可能な部品は含まれていません。すべての点検修理は資格のあるサービス スタッフに依頼してください。



本装置は通常の家廃棄物として取り扱いできない場合があります。欧州連合加盟国およびWEEE（電気・電子機器廃棄物）の管理に関して国独自の方針を定めている他の欧州各国に対し、WEEEの管理が適用されます。収集、再利用、およびリサイクル システムに関する詳細情報が必要な場合は、現地または地域の廃棄物管理機関にお問い合わせください。



本製品は、ANSI/UL規格に準拠しています。60065に準拠しており、CAN/CSA Std. C22.2 No. 60065の認定を受けています。



本製品は、次の欧州指令に準拠しています: 電磁適合性指令2014/30/EUおよび低電圧指令2014/35/EU。



本装置はClass II、二重絶縁電気装置です。本装置は、安全を確保するための電気アースへの接続が不要になるように設計されています。

本文書の掲載内容は情報提供のみを目的としたものです。Zound Industriesは、事前通知することなく情報を随時変更する権利を留保します。

Zound Industries International ABは、このポータブル ラウドスピーカーが指令2014/35/EU (LVD)、2014/30/EU (EMC)、1999/5/EC (R&TTE)、2009/125/EC (ErP)、2011/65/EU (RoHS)の必須要件およびその他の関連規定を遵守することをここに宣言します。適合宣言については当ウェブサイトをご覧ください: www.zoundindustries.com

Zound Industries International AB, Centralplan 15, 111 20 Stockholm, Sweden

日本語

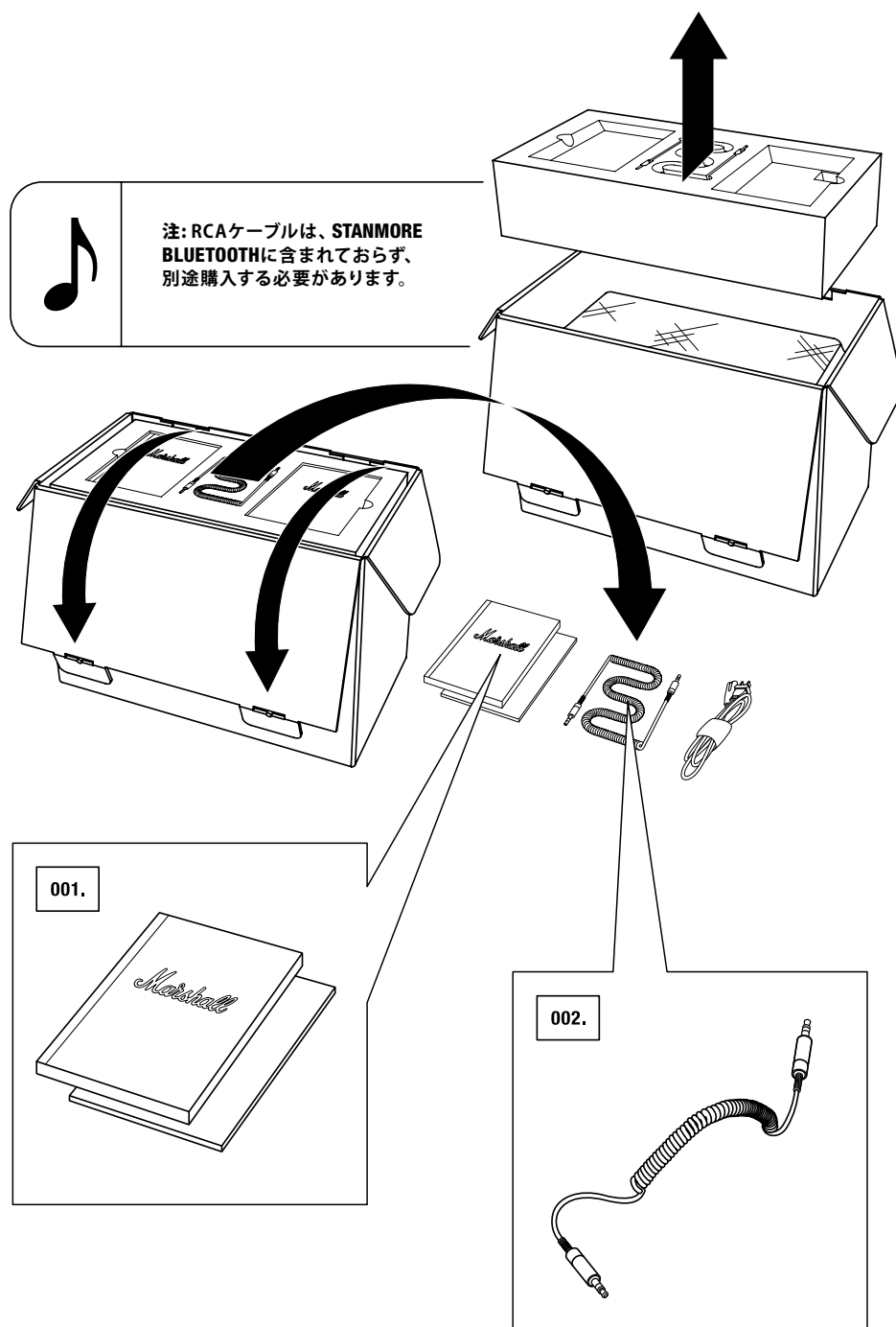
セクション

ページ

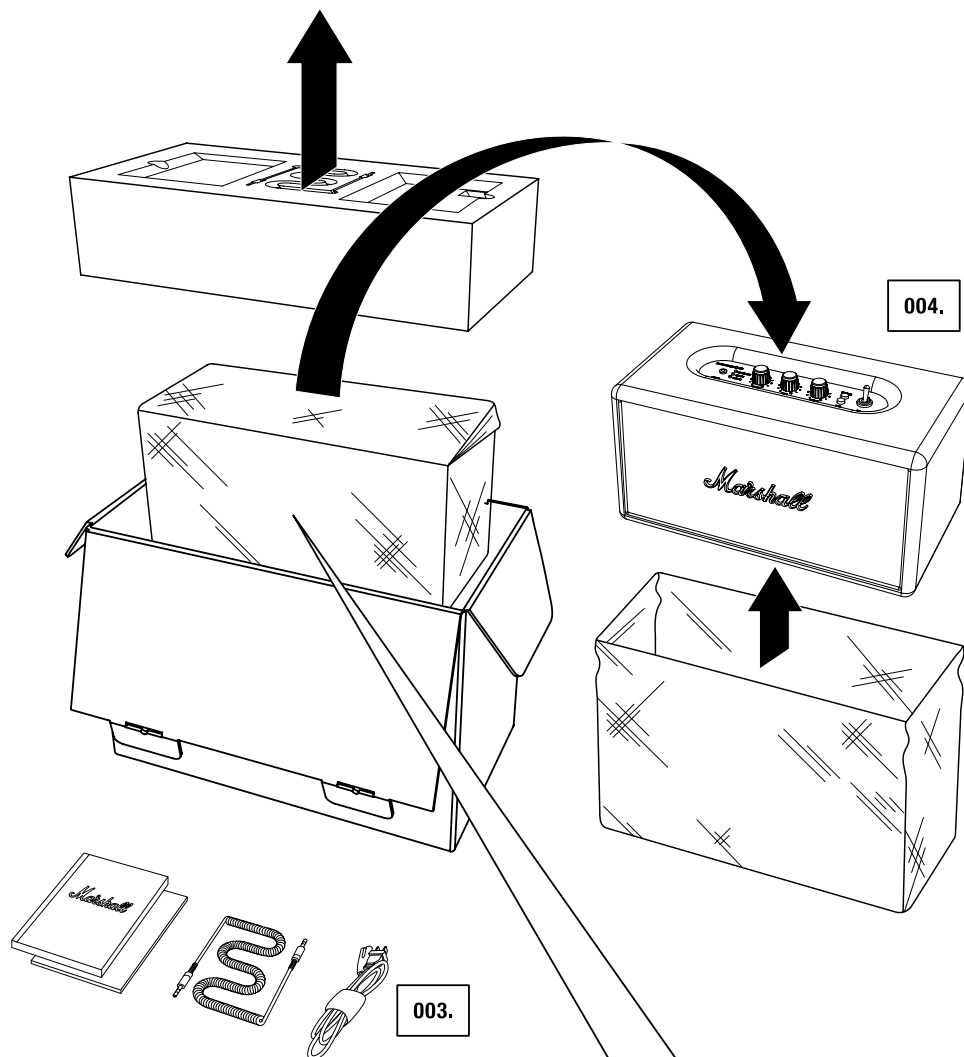
- 005.** 内容品
- 007.** 概要
- 009.** STANMORE BLUETOOTHの接続
- 010.** 電源のオン/オフ
- 011.** お使いのデバイスでのSTANMORE BLUETOOTHの使用
- 012.** BLUETOOTHによる接続（ペアリング）
- 014.** BLUETOOTHの自動接続
- 015.** ケーブルを使用して音源に接続
- 018.** 入力源の選択
- 019.** サウンドの調整
- 020.** 技術情報
- 021.** トラブルシューティング

内容品

- 001. クイックスタート・マニュアルと安全に関する注意事項
- 002. 音楽プレイヤーに接続するための3.5MMステレオプラグ付き両端同形コイルコード
- 003. 電源コード
- 004. MARSHALL STANMORE BLUETOOTH アクティブ ステレオ ラウドスピーカー

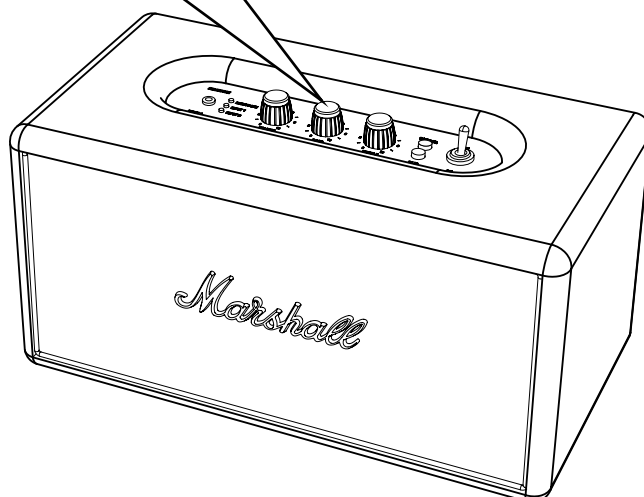
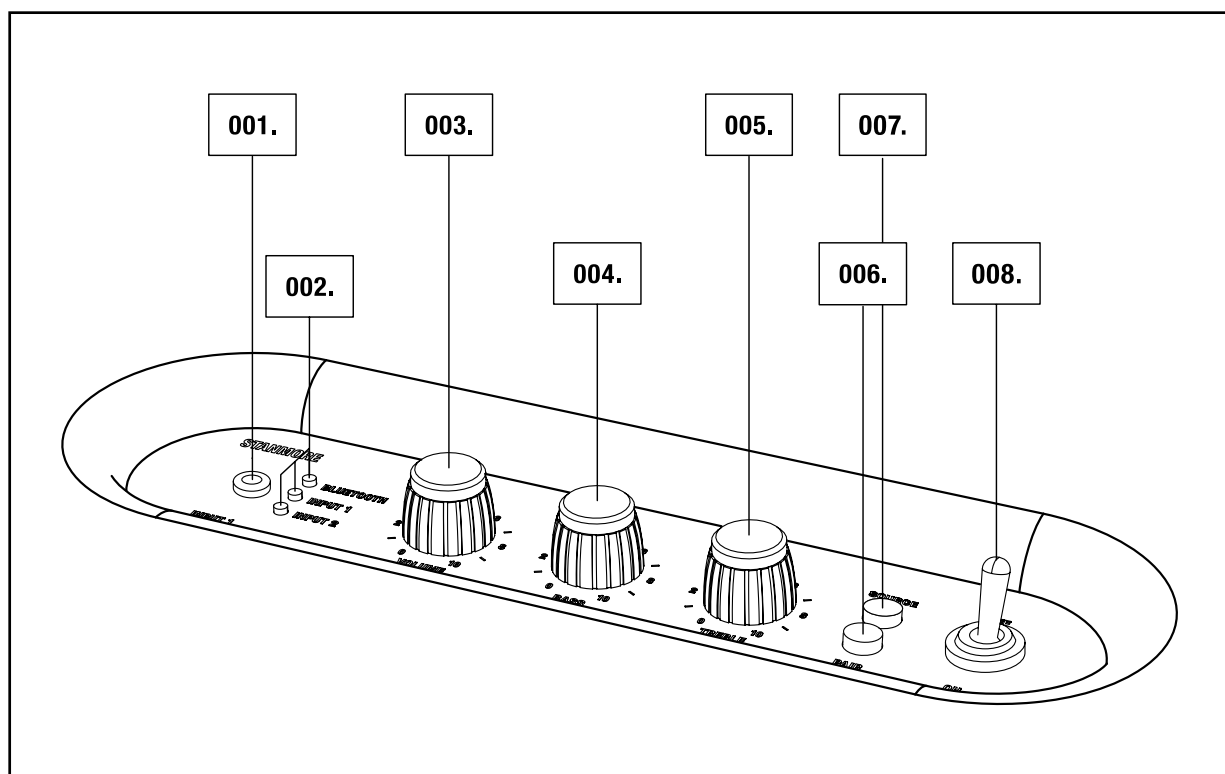


内容品の続き

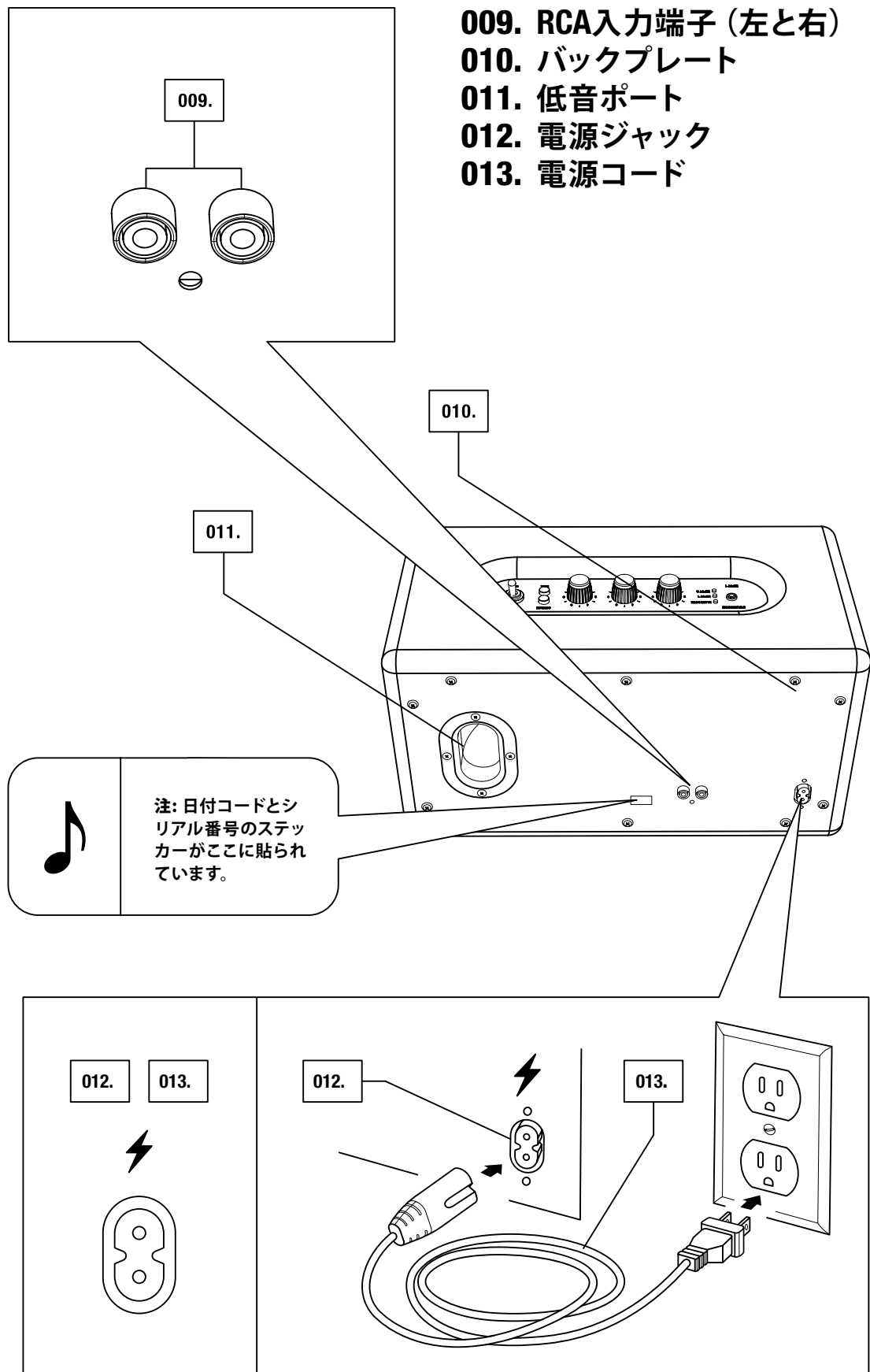


概要

- 001. 3.5MMステレオプラグの入力端子
- 002. 入力源インジケータ
- 003. 音量つまみ
- 004. 低音つまみ
- 005. 高音つまみ
- 006. ペアリングボタン
- 007. 入力源ボタン
- 008. 電源スイッチ



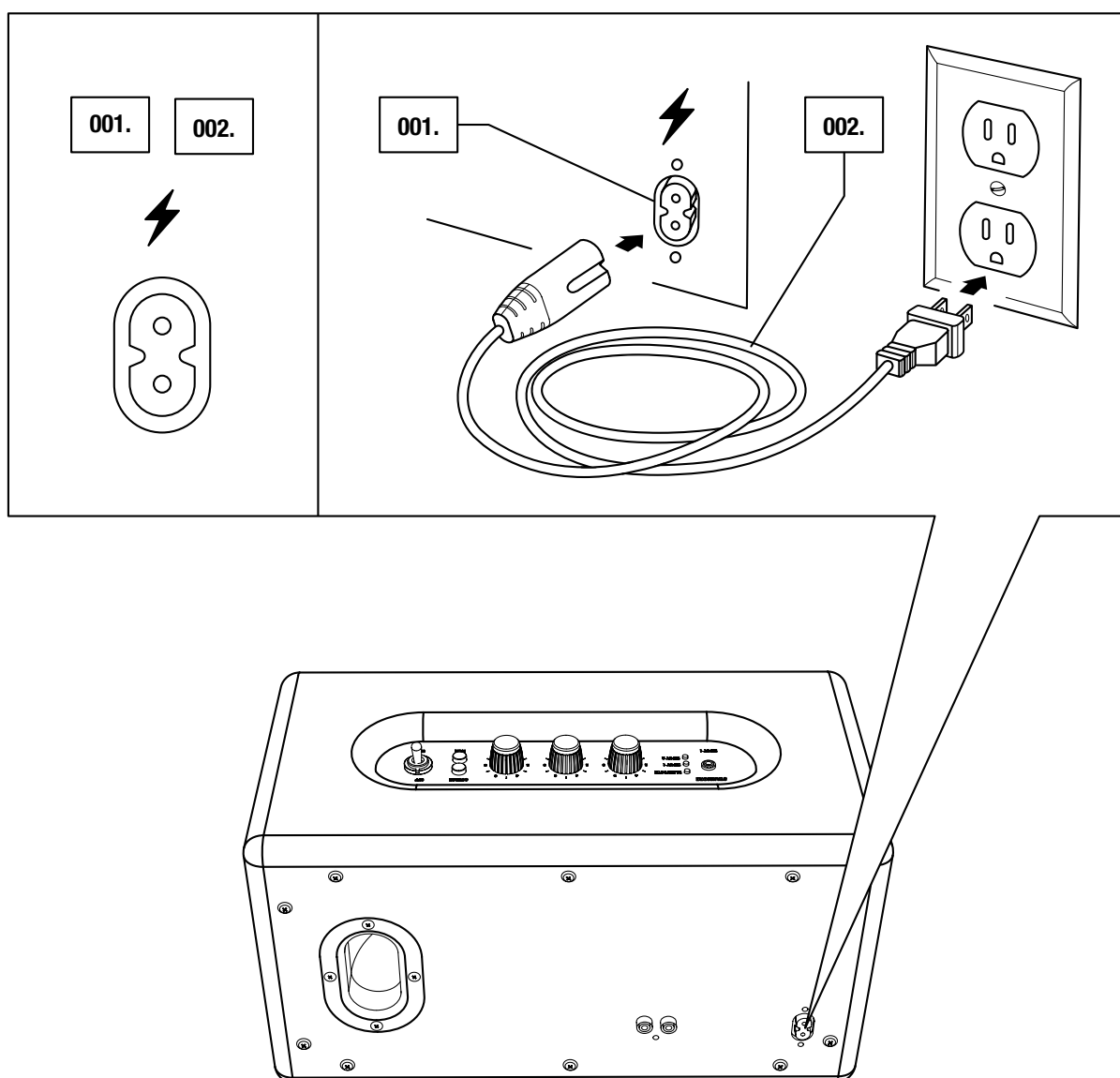
概要の続き



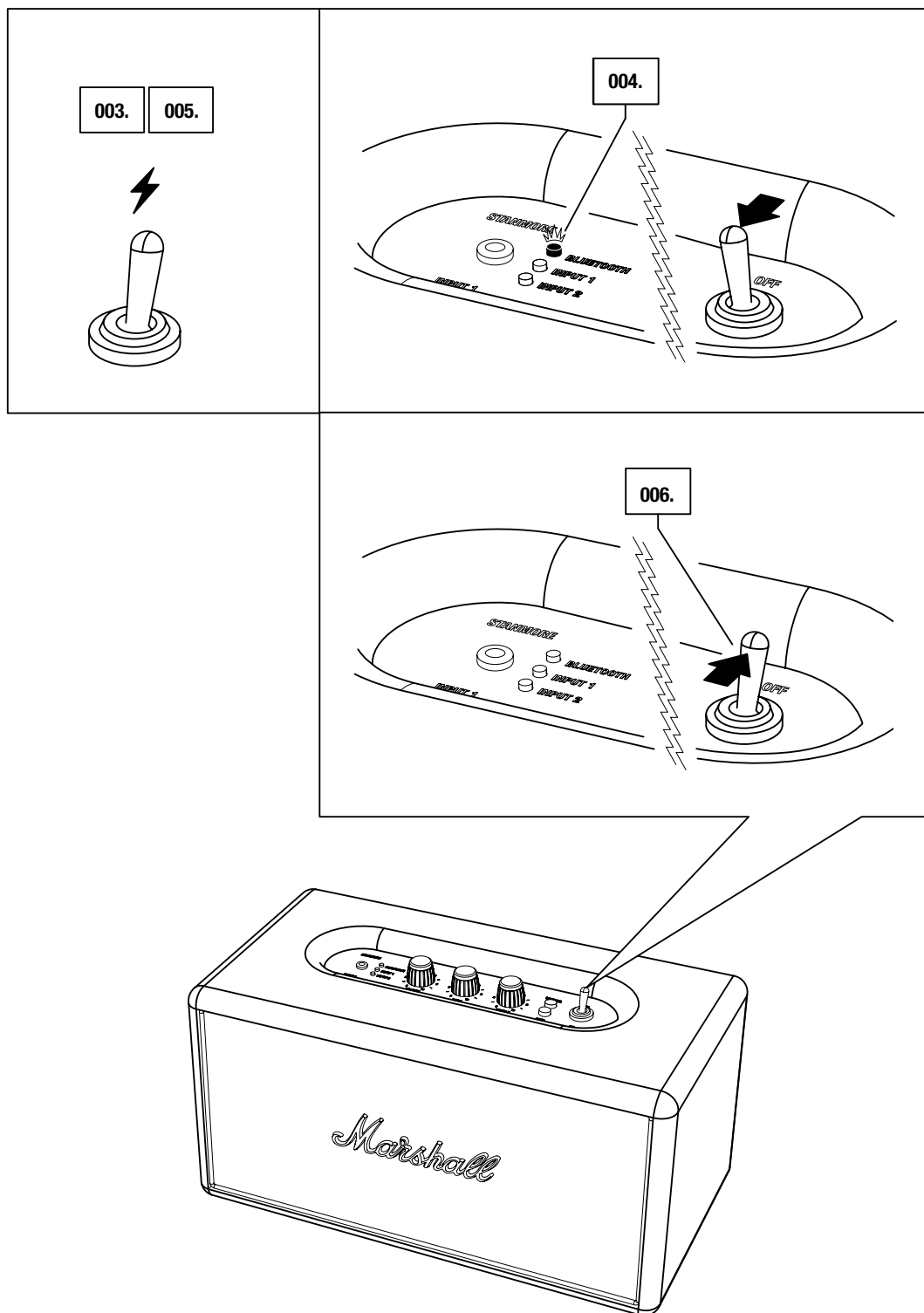
STANMORE BLUETOOTHの接続

重要: 以下のポイント001に進む前に、同梱の電源コードおよびプラグとSTANMORE BLUETOOTHアクティブ ステレオ ラウドスピーカーがご使用の主電源および関連するコンセントに適合していることを確認してください。

- 001. スピーカー背面の電源ジャックに電源コードを差し込みます。
- 002. 電源プラグをコンセントに接続します。
- 003. スピーカーの電源を入れるには、オン/オフ スイッチを「オン」にします。
- 004. スピーカーがBLUETOOTH機器を検索すると、赤いBLUETOOTHインジケータが点滅しはじめます。
- 005. スピーカーの電源を切るには、オン/オフスイッチを「オフ」にします。
- 006. すべてのインジケータが消灯します。



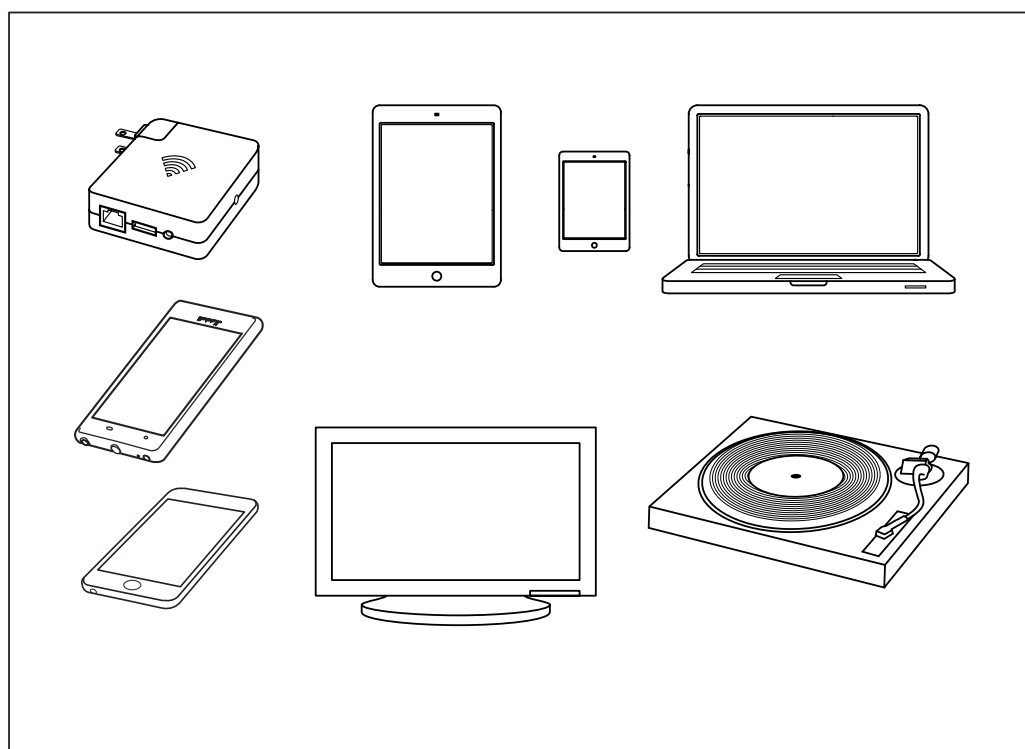
電源のオン/オフ



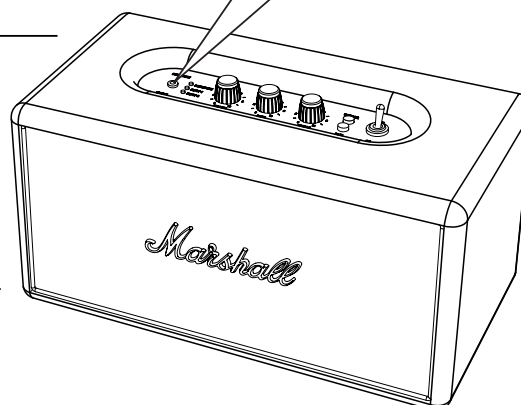
お使いのデバイスでの STANMORE BLUETOOT

スピーカーに接続する方法はさまざまで、携帯電話、ターンテーブル、テレビを使用する方法、またはAPT[®]X技術を備えているワイヤレスBLUETOOTH[®]を使用する方法があります。接続源について、次に詳しく説明します。

- BLUETOOTHによるワイヤレス接続
- 3.5MMまたはRCAケーブルによる接続



注意: 音楽を再生するときは、アクティブスピーカーと音楽プレイヤーの音量がどちらも低くなっていることを確認してください。



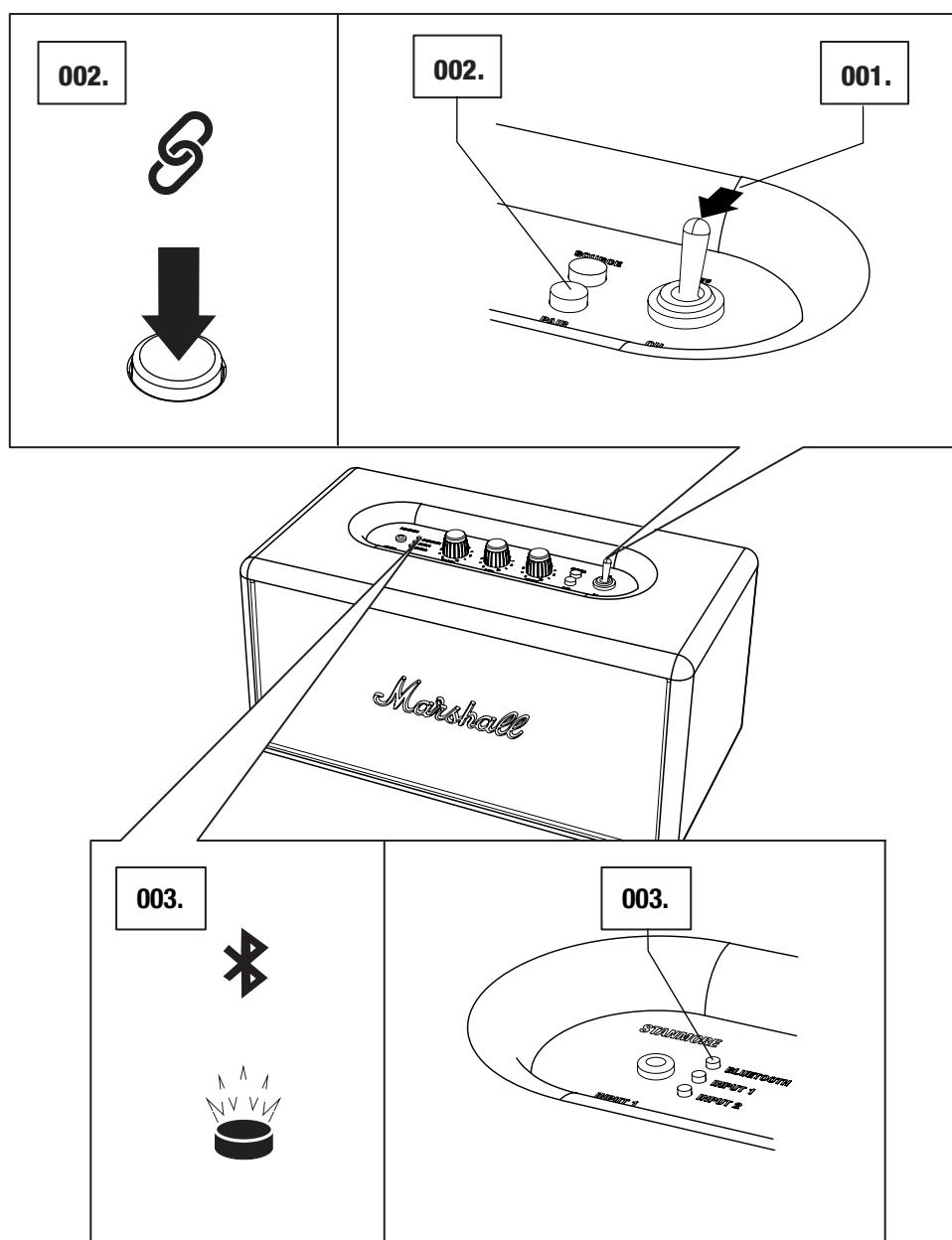
BLUETOOTHによる接続 (ペアリング)

これらの手順に従って、STANMORE BLUETOOTHをワイヤレスでお使いのBLUETOOTHデバイスとペアリングします。

001. STANMORE BLUETOOTHの電源がオンになっていることを確認します。

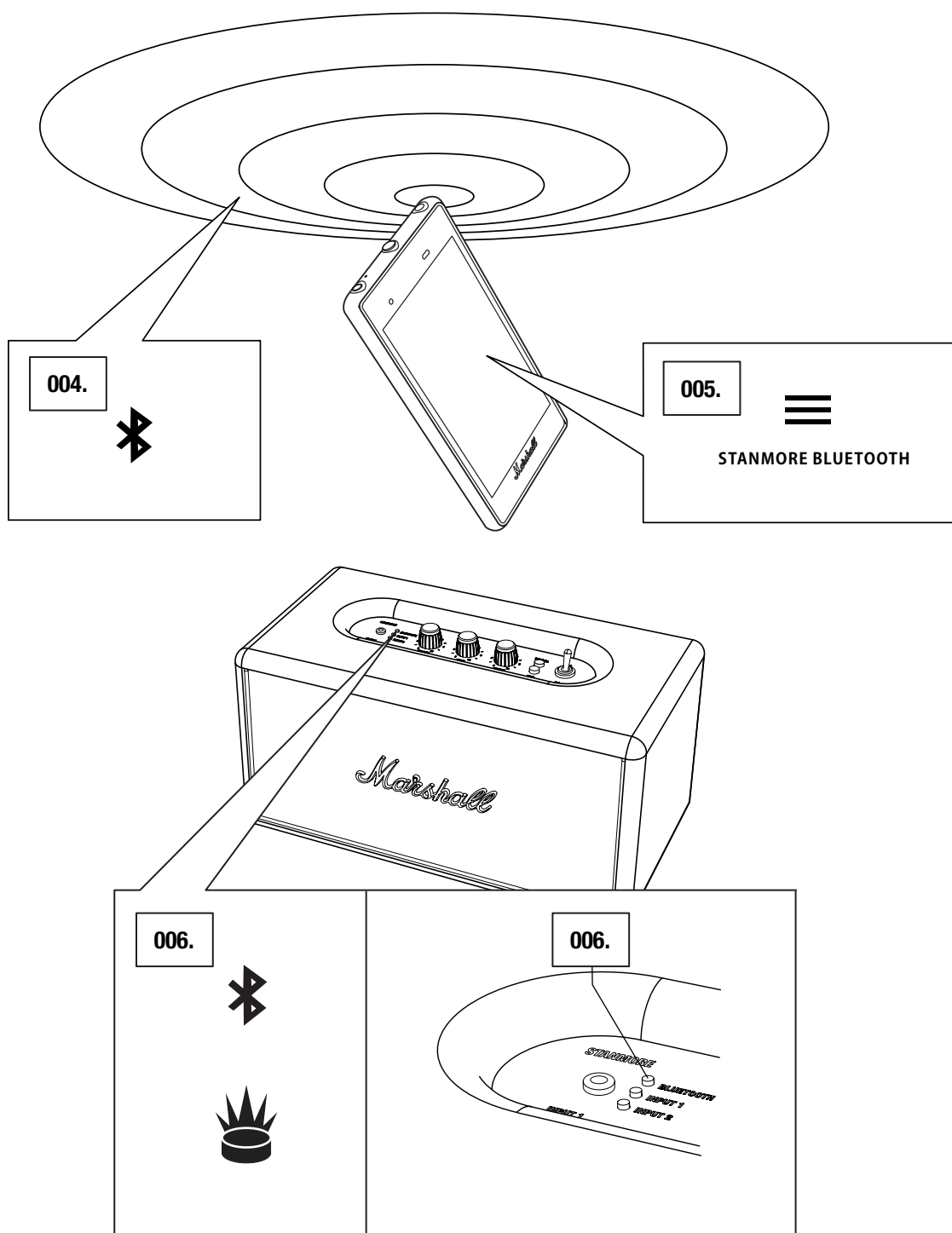
002. ペアリングボタンを押します。

003. 赤色のBLUETOOTHインジケーターが素早く点滅し始めます。



BLUETOOTHによる接続（ペアリング）

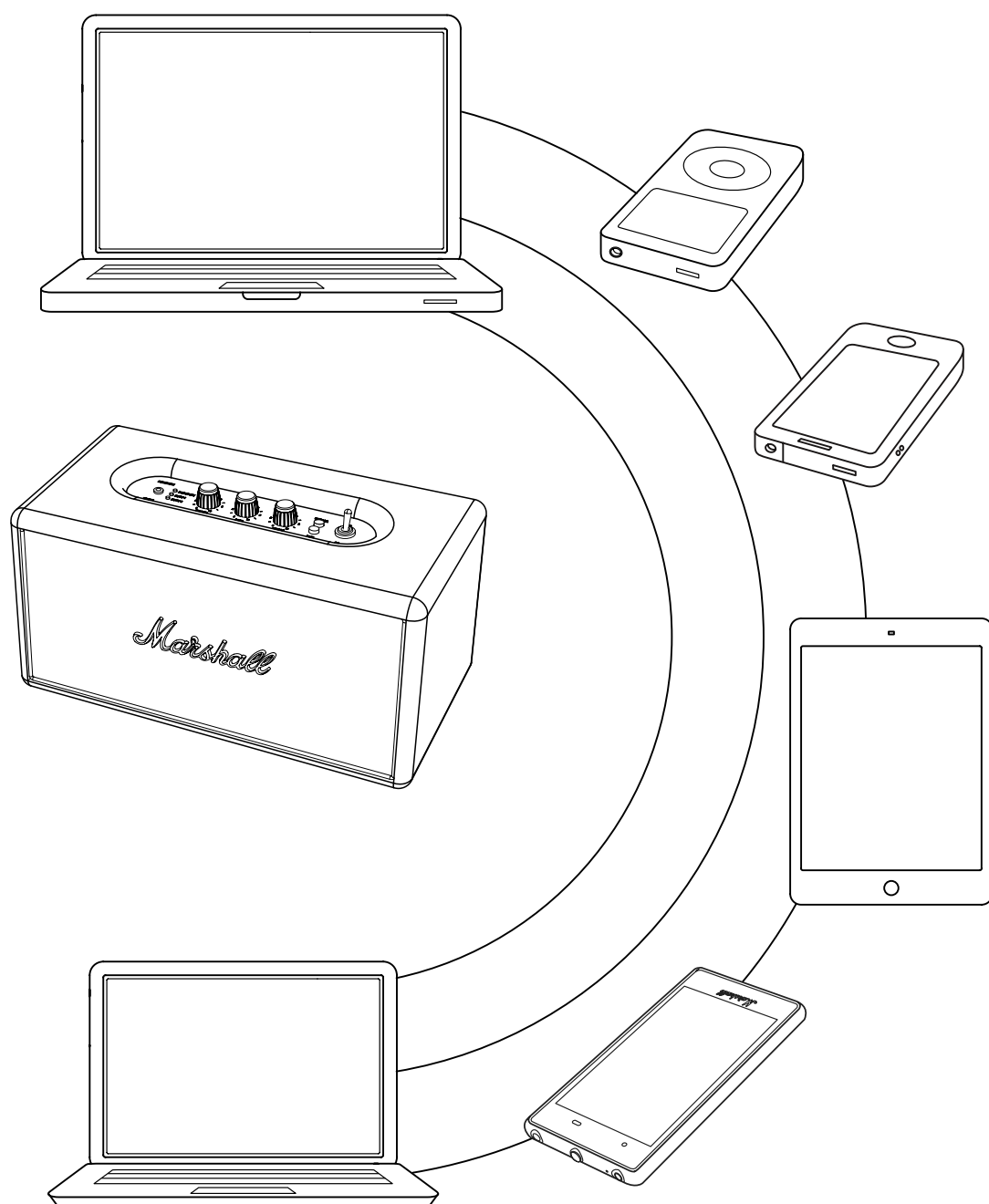
004. デバイスでBLUETOOTH機能をオンにします。
（スマートフォン、タブレット、コンピュータ）
005. お使いのデバイス上でBLUETOOTHリストから「STANMORE BLUETOOTH」を選択してペアリングの承諾をします。
006. スピーカーのBLUETOOTHインジケータが赤色で点灯したままになると、装置が接続されています。



BLUETOOTHの自動接続

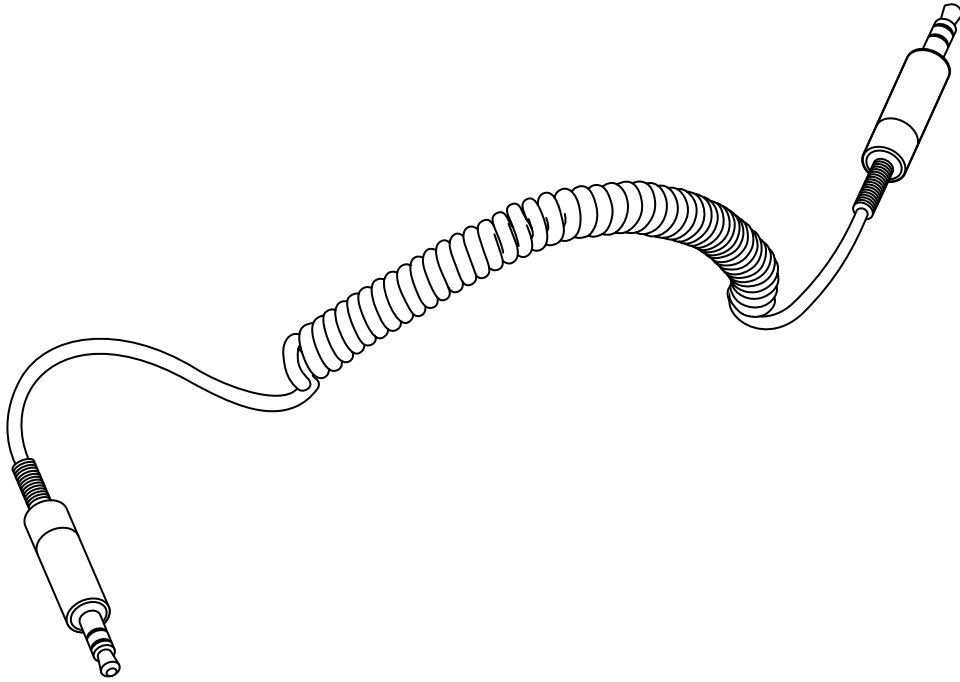
BLUETOOTH対応デバイスがSTANMORE BLUETOOTHの範囲（障害物なしで約10メートルの範囲）外に移動した場合、そのデバイスの接続は切断されます。デバイスが範囲内に移動すると自動的に再接続されます。

スピーカーは最大で6台のデバイスを保存しており、前回接続されていたBLUETOOTHデバイスに最初に接続しようとします。例えば、スピーカーがA-B-C-D-E-Fの順にこれらのデバイスに接続された場合、デバイスFの優先順位が最も高く、デバイスAの優先順位が最も低くなります。スピーカーを起動するたびに、その範囲内でデバイスの自動接続が行われます。



ケーブルを使用して音源に接続

STANMORE BLUETOOTHに接続するには、従来通りケーブルを使用する2通りの方法があります。以下の2つの音声入力の1つを使用します。入力端子1 - 3.5MMステレオプラグ、入力端子2 - RCAアナログ入力。



- 入力端子1 - 3.5MMステレオプラグ

3.5MMプラグの二重端コイルコードを使用して、外部音源に接続します。

- 入力端子2 - RCAアナログ入力

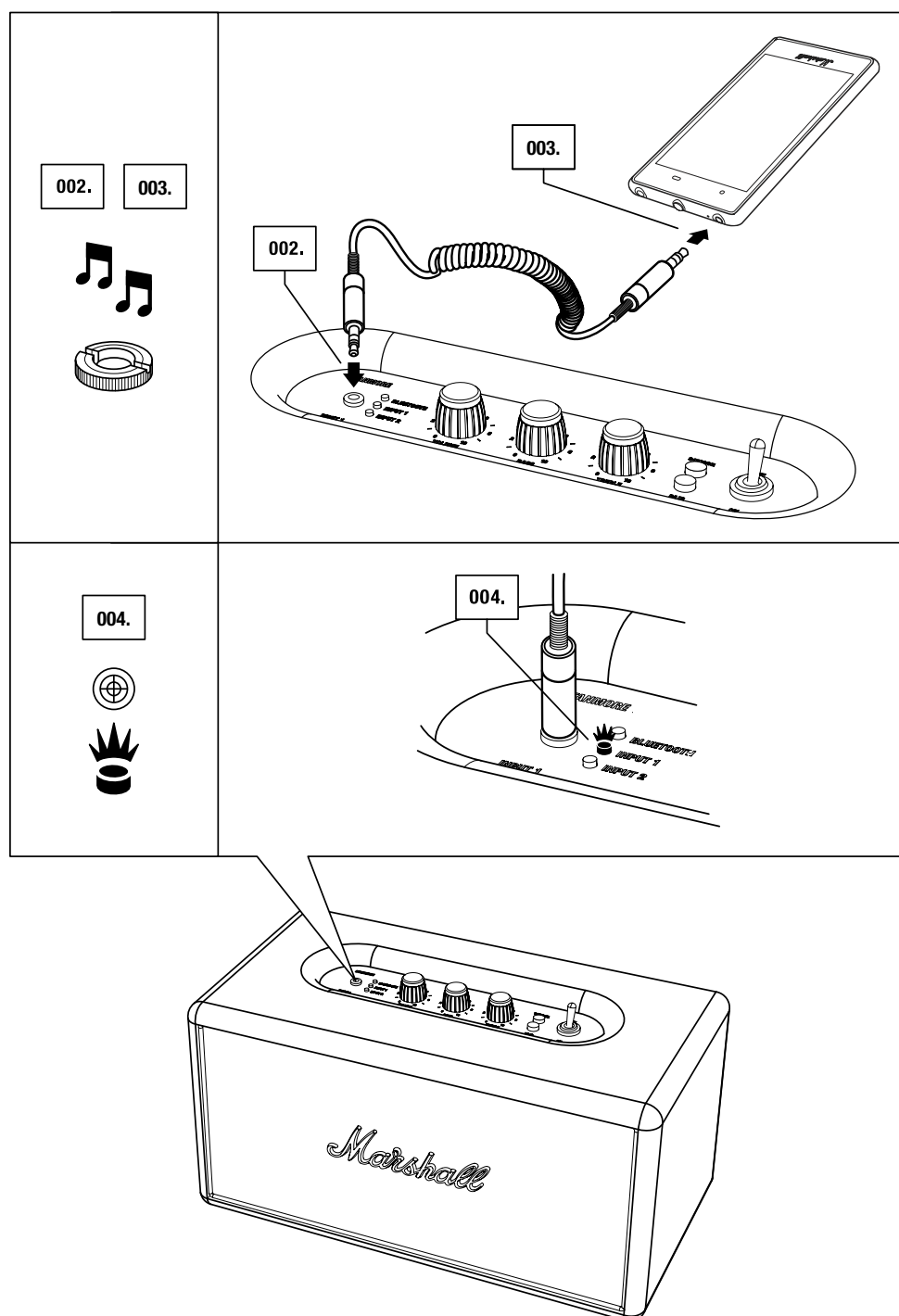
RCAアナログ入力を使用して、お使いのCDプレイヤー、ターンテーブル（RIAA付き）またはSONOSユニットに接続します。

注: RCAケーブルは、STANMORE BLUETOOTH
に含まれておらず、別途購入する必要があります。



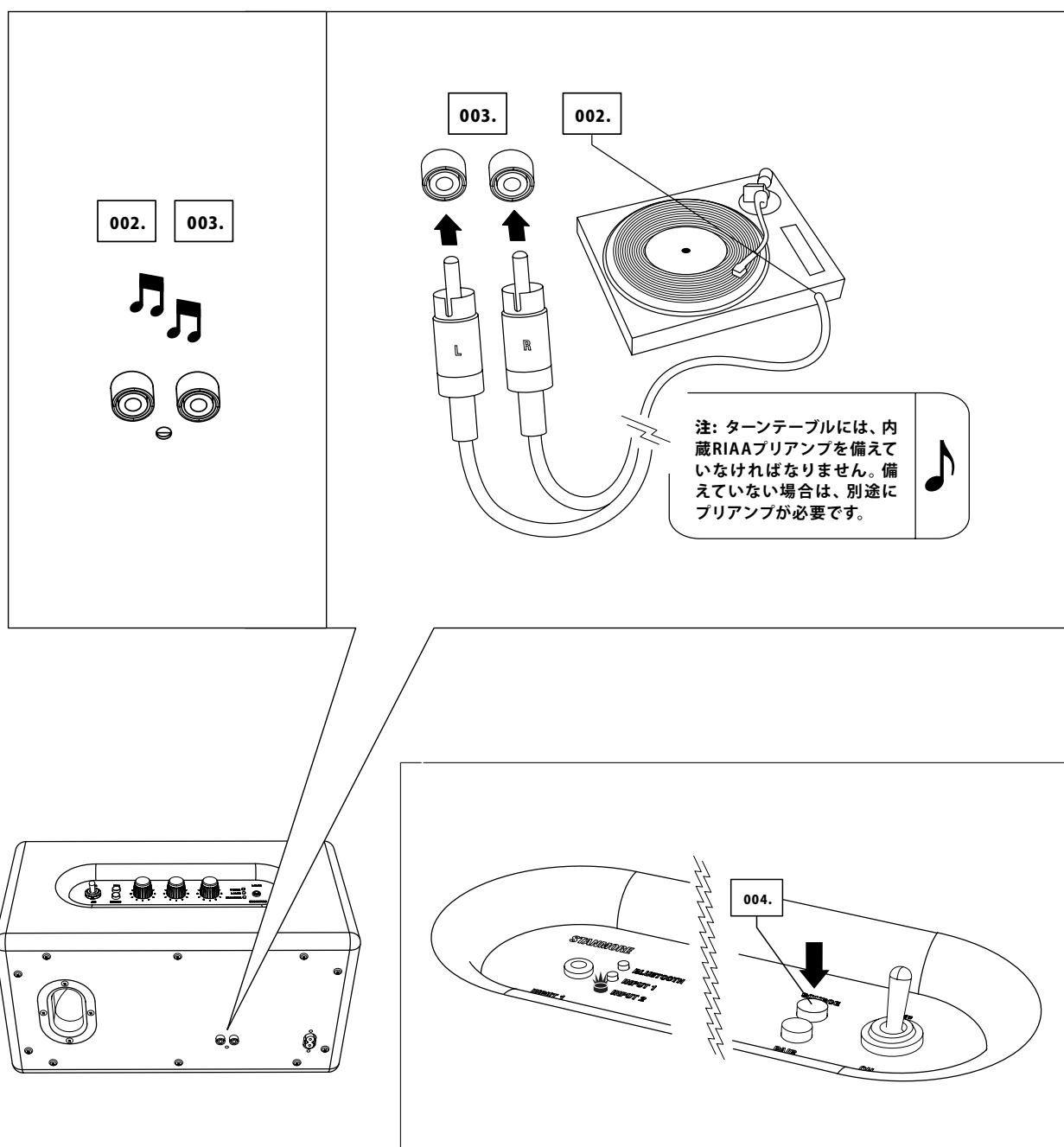
入力端子1 - 3.5MMステレオプラグ

001. STANMORE BLUETOOTHの電源がオフになっていることを確認します。
002. 3.5MMステレオプラグ付きコードをスピーカーの入力端子1のラベルの入力端子に接続します。
003. 3.5MMステレオプラグ付きコードを音楽プレイヤーに接続して、スピーカーの電源をオンにします。
004. 入力端子1のインジケーターが点灯するまで入力源ボタンを押し、入力端子1を入力源として選択します (018ページを参照)。



入力端子 2 - RCAポート

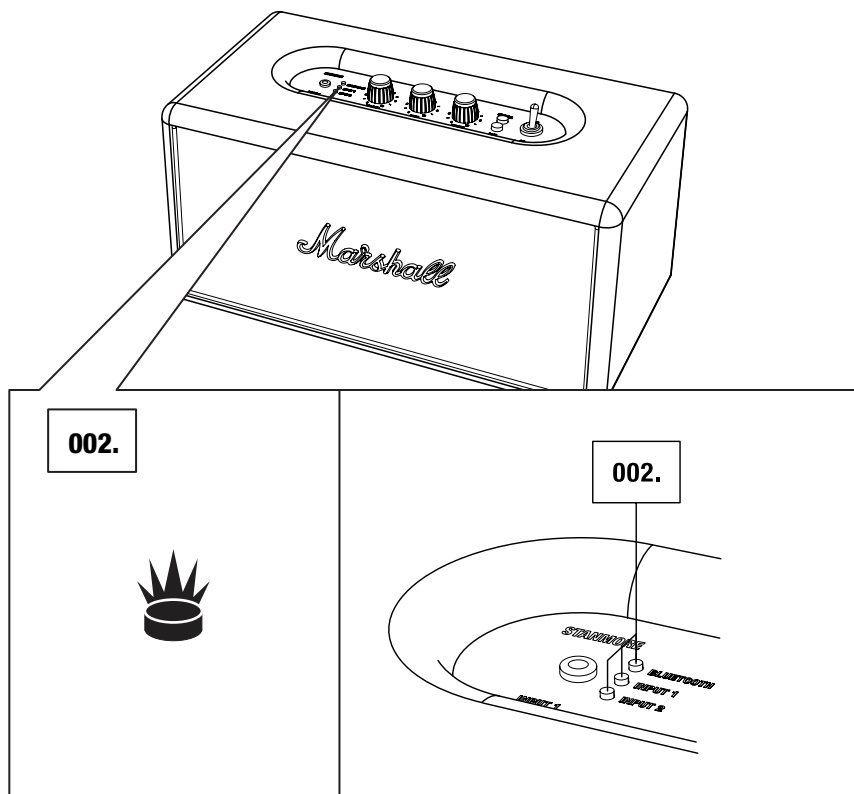
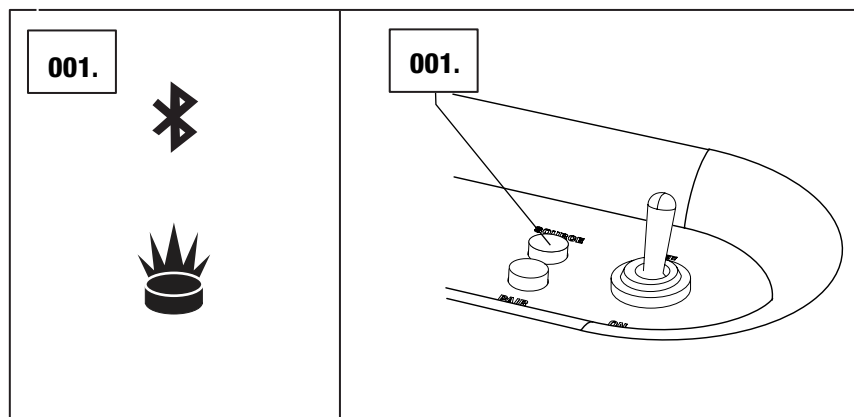
001. STANMORE BLUETOOTHの電源がオフになっていることを確認します。
002. RCAプラグ付きコードをスピーカーの背面のRCA入力端子（左右両方）に接続します。
003. コードのもう一方の端を音源のRCA出力端子に接続して、スピーカーの電源をオンにします。
004. 入力端子2のインジケーターが点灯するまで入力源ボタンを押し、入力端子2を入力源として選択します（018ページを参照）。



入力源の選択

現在選択されている入力源のインジケーターが点灯しています。次の方法で別の音源を選択することができます。

001. 入力源ボタンを押して、入力源を選択するか、接続中の入力源を切り替えます。
002. インジケーターに選択された入力源が示されます。
 - BLUETOOTH機器
 - 入力端子1 - 3.5MMステレオプラグ
 - 入力端子 2 - RCAポート



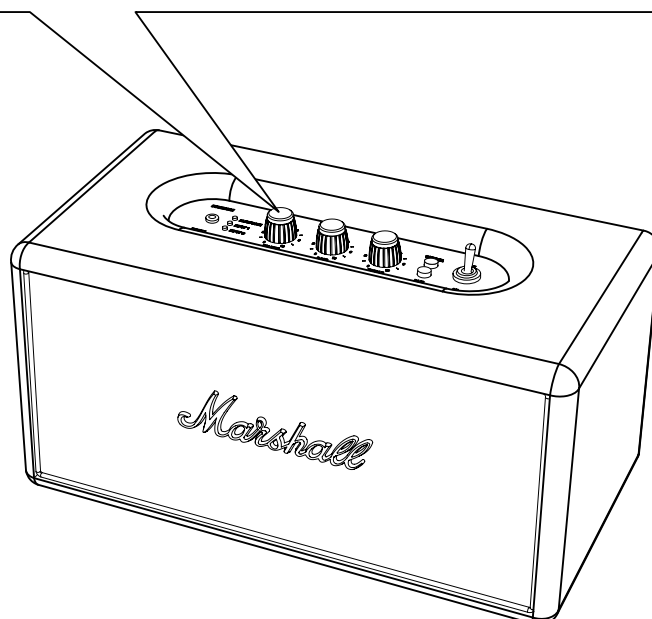
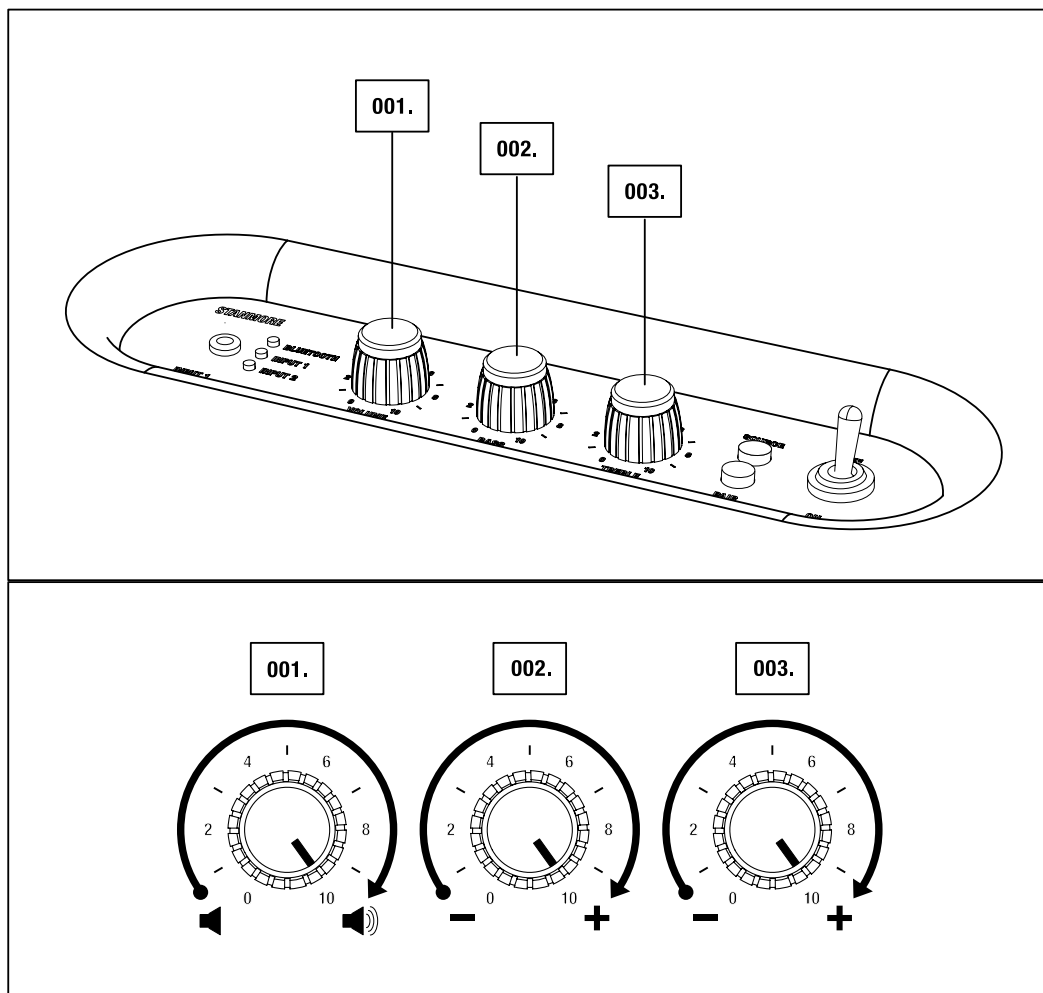
音量/低音/高音の調整

STANMORE BLUETOOTHには、サウンドの調整のための3つのつまみがあります。

001. 音量つまみ

002. 低音つまみ

003. 高音つまみ



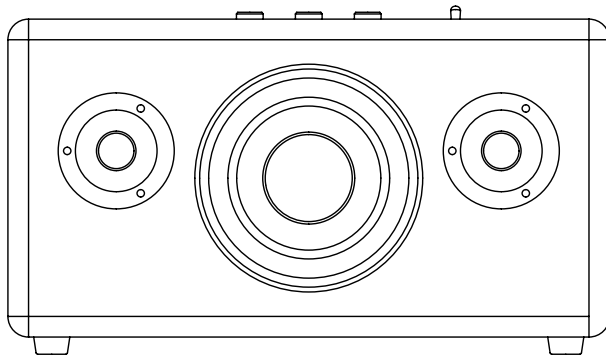
技術情報

音響仕様

- バスレフ型アクティブステレオラウドスピーカー
- デジタルCLASS Dアンプ: 2X20W + 1X40W
- ¾インチ ドームツイーター: 2X
- 5 ¼インチ ウーファー: 1X
- 低温と高温トーンのコントロール
- 周波数応答: 45~22,000Hz +-3db
- 交差周波数: 2,500Hz
- 接続:
 - **BLUETOOTH:** 標準V4.0 + EDR APTX®コーデック
 - 入力端子1 - **3.5MM:** 1X
 - 入力端子2 - **RCA:** 1X
 - オプティカル入力: 1X
- 最大電力出力: 80W RMS

技術情報

- コンセントからの入力電圧: 100~240V~ /200W
- 公称定格: 100~240V~
- 絶対最小/最大値: 90~264V~
- コンセントの周波数: 50~60Hz
- 最大ピーク電力消費量: 200W
- 重量: 5.10kg
- 寸法: 350 X 185 X 185mm



注: 前面フレットは取り外しできません。この図はスピーカー内部のレイアウトを示すことを目的としています。アクティブラウドスピーカーを破損する恐れがあるため、前面フレットは取り外さないでください。

トラブルシューティング

問題	原因	対策
STANMORE BLUETOOTHがオンになっていない。	スピーカーがAC電源に接続されていません。	STANMORE BLUETOOTHが正常なコンセントに差し込まれていることを確認します。 009 ページを参照してください。
音が聞こえない	オーディオの入力源の選択が間違っています。	選択した音源を変更します。 018 ページを参照してください。
	サウンドデバイスがBluetoothまたはケーブルで接続されていません。	音源をスピーカーに接続します。 012 または 015 ページを参照してください。
	音源かSTANMORE BLUETOOTHのいずれかの音量の設定が低すぎます。	音源の音量を少し上げ、次にスピーカーの音量を少し上げます。 019 ページを参照してください。
音が小さすぎる	オーディオケーブルが正しく接続されていません。	オーディオケーブルが正しく接続されていることを確認します。 015 ページを参照してください。
	音源かSTANMORE BLUETOOTHのいずれかの音量の設定が低すぎます。	音源の音量を少し上げ、次にスピーカーの音量を少し上げます。 019 ページを参照してください。
パチパチと音がする	アンプの電力が不足すると歪みが発生します。	サウンドデバイスの音量を下げます。 STANMORE BLUETOOTHの音量または低音ブーストレベルを下げます。 019 ページを参照してください。

トラブルシューティング

問題	原因	対策
音がゆがんでいる	サウンドデバイスの音量の設定が高すぎます。	サウンドデバイスの再生音量を下げます。
	サウンドファイル (mp3) の音質がよくありません。	別のサウンドファイル (mp3) または音楽プレイヤーを試します。
	STANMORE BLUETOOTHの音量の設定が高すぎます。	STANMORE BLUETOOTHの音量を下げます。 019 ページを参照してください。
	スピーカーの低音/高音ブーストが過剰です。	STANMORE BLUETOOTHの低音/高音を下げます。 019 ページを参照してください。
動作が不安定	別の電子機器から干渉が発生しています。	STANMORE BLUETOOTHを別の場所に移動します。
		干渉が発生している電子機器をオフにするか、移動します。
BLUETOOTHデバイスに接続できない、またはペアリングできない	Bluetoothデバイス2台が離れすぎています。	10メートル以内になるようにデバイスを近くに移動し、壁やドアなどの障害物で妨げられていないことを確認します。
	Bluetoothがデバイスでオンになっていません。	デバイスでBluetoothがオンになっていることを確認します。
	ペアリングが時間切れになりました。	ペアリングボタンを押すと、STANMORE BLUETOOTHは3分間デバイスを検索します。 012 ページを参照してください。

トラブルシューティング

問題	原因	対策
BLUETOOTHデバイスに接続できない、またはペアリングできない	デバイスがPINコードを入力するよう指示しています。	ほとんどの場合、BluetoothデバイスをSTANMORE BLUETOOTHに接続する際にPINコードを入力する必要はありません。
		PINコードを入力するウィンドウが表示されたら、STANMORE BLUETOOTHのPINコード0000を使用します。
	ご使用のデバイスは、Bluetooth HF（ハンズフリー）領域機能のみをサポートしています。	Bluetooth HF（ハンズフリー）領域機能を使用してスピーカーに接続できません。代わりに、付属のコイルコードで接続してみます。 015 ページを参照してください。
BLUETOOTH接続が切断される	Bluetoothデバイス2台が離れすぎているか、障害物によって接続が影響を受けています。	10メートル以内になるようにデバイスを近くに移動し、壁やドアなどの障害物で妨げられていないことを確認します。
	STANMORE BLUETOOTHの周囲に強力な電界が生じています。	電子レンジ、ワイヤレスネットワークアダプター、蛍光灯、ガスレンジなどの機器は、Bluetoothデバイスと同じ周波数範囲を使用しています。そのため、電氣的妨害が発生する場合があります。



注:

BLUETOOTHデバイスは、その使用法に応じて次の場合に音響関連または技術的な障害が発生することがあります。

- 体の一部がBLUETOOTHデバイスまたはSTANMORE BLUETOOTHの送受信システムと接触している
- 壁、角などの障害物により電氣的変位が発生している
- 医療機器、電子レンジ、ワイヤレスネットワークなど、同じ周波数帯域の機器により電氣的妨害が発生している

このワイヤレスデバイスは、使用中に電氣的妨害が発生する場合があります。

WWW.MARSHALLHEADPHONES.COM